

研修番号 1	
研 修 科 目 名	チームワーク発揮研修
研 修 目 的	信頼関係の構築、責任感の向上、共通目標の共有等を通じて、チームへの主体的な関与の仕方を修得する。
受 講 対 象 者	主事・技師クラス
受 講 人 数	約 36 名／1 回
研修希望日時	①令和 8 年 6 月 3 日（水）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩） ②令和 8 年 7 月 15 日（水）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩） ③令和 8 年 11 月 13 日（金）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	3 回
研 修 方 法	・ 対面による集合研修。 ・ 講義と演習（個人ワークとグループ（2 名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・ グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研 修 内 容	・ 上司やチームメンバーとの信頼関係構築の仕方を身につける。 ・ 働きがいが高まるチームとなるよう、責任感を持ってチームへ関与する手法を身につける。 ・ 目標達成に向け、主体的にチームをよりよくするための動き方、考え方を理解する。
留 意 事 項	・ メンバーとの信頼関係を構築し、チームへ主体的に貢献するスキルを身につけることで、チームの結束を高め、職員の力をより掛け合わせられるような内容とすること。 ・ 提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 2	
研 修 科 目 名	チームリーダー養成研修
研 修 目 的	仕事のマネジメントや若手職員の育成指導（O J T）を支えるコミュニケーションなど、リーダーとして果たすべき基本的な役割とスキルを学び、職場のリーダーとしての資質の向上を図る。
受 講 対 象 者	主任クラス
受 講 人 数	約 3 6 名／1 回
研修希望日時	令和 8 年 7 月 1 0 日（金）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	1 回
研 修 方 法	・ 対面による集合研修。 ・ 講義と演習（個人ワークとグループ（2 名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・ グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研 修 内 容	・ チームを機能させるためリーダーが果たすべき基本的な役割を理解する。 ・ 若手職員の育成指導（O J T）において活用できるコミュニケーションスキルを身につける。 ・ チームとして成果が上がる若手育成指導手法を身につける。 ・ 動機付け理論やリーダーシップ理論を概括的に理解する。
留 意 事 項	・ 職場のリーダーとして果たすべき役割を理解し、若手への育成指導手法を修得することで、チームの結束を高め、職員の力をより掛け合わせられるような内容とすること。 ・ 提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 3	
研 修 科 目 名	サーバントリーダーシップ研修
研 修 目 的	リーダーへの不安を払拭して自分らしいリーダー像を考え、支援型のリーダーシップを軸に、部下との関係構築や指導方法、チーム運営のスキルを修得することにより、組織の成果向上を目指す。
受 講 対 象 者	係長クラス
受 講 人 数	約 3 6 名／1 回
研修希望日時	令和 8 年 8 月 1 8 日（火）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	1 回
研 修 方 法	・ 対面による集合研修。 ・ 講義と演習（個人ワークとグループ（2 名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・ グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研 修 内 容	・ 現代に求められるリーダーシップを理解し、リーダーとなる不安を払拭する。 ・ 部下の信頼を得る関係構築スキルを身につける。 ・ 部下のタイプに合わせた支援や指導のスキルを身につける。 ・ チームで成果を上げるためのスキルを身につける。
留 意 事 項	・ 現代のリーダー像を理解し、支援型のリーダーシップスキルを修得することで、オープンでフラットな組織環境を実現し、チームの結束を高め、職員の力をより掛け合わせられるような内容とすること。 ・ 提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 4	
研 修 科 目 名	チームビルディング研修
研 修 目 的	管理職としての影響力、役割を理解するとともに、良好な職場の人間関係を築き、成果を高める組織構築のためのリーダーシップの発揮の仕方やコミュニケーション能力等を修得する。
受 講 対 象 者	課長補佐クラス
受 講 人 数	約 3 6 名／1 回
研修希望日時	令和 8 年 1 0 月 6 日（火）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	1 回
研 修 方 法	・ 対面による集合研修。 ・ 講義と演習（個人ワークとグループ（2 名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・ グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研 修 内 容	・ 管理職の影響力、役割を理解する。 ・ チームの結束を高め活性化するコミュニケーションスキルを身につける。 ・ メンバーの個々の能力を最大限発揮し、チーム力を底上げするリーダーシップスキルを身につける。
留 意 事 項	・ 成果を最大限発揮できるチーム作りに向けたスキルを修得することで、チームの結束を高め、職員の力をより掛け合わせられるような内容とすること。 ・ 提案する研修内容に独自の特色ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。